



ペット用品に関連する試験のご紹介 Part3

～ JIS S 9100 飼い犬用引きひも（紐）、首輪及び胴輪－強度及び表示」について～

今回は「JIS S 9100 飼い犬用引きひも（紐）、首輪及び胴輪－強度及び表示」についてご紹介いたします。飼い犬用の引きひもですが、不良品及び誤使用によっては大きな事故（物損事故、転倒事故）、また噛みつき事故などにつながるおそれがあり、安全・安心な引きひもを提供するために2018年3月に「JIS S 9100 飼い犬用引きひも（紐）－強度及び表示」が制定されました。

その後「引きひも（紐）」の他に「首輪、胴輪」まで範囲を拡大し、改正されました。



適用範囲の変更

体重40kgまでの飼い犬一頭の散歩時に使用する**飼い犬用引きひも（紐）**の引張強度及び表示について規定する。



体重40 kgまでの飼い犬一頭の散歩時に使用する**飼い犬用引きひも（紐）**及び**飼い犬用胴輪**並びに散歩時及び係留時に使用する**飼い犬用首輪**の引張強度及び表示について規定する。

◆引きひものうち、伸縮式のもの（伸縮式リード）及び胴輪のうち引きひもと胴輪が一体のもの（ハーネスリード）は適用範囲外。



引張強度

基準値

散歩用の引きひも・胴輪・首輪は犬の体重の**約3倍**
係留用の首輪は犬の体重の**約5倍**



適用体重	散歩用引きひも・胴輪・首輪	係留用 首輪※
10kgまで	300N以上	500N以上
20kgまで	600N以上	1000N以上
30kgまで	900N以上	1500N以上
40kgまで	1200N以上	2000N以上

※係留用に用いる首輪の引張強度には、散歩係留用の首輪も含む。

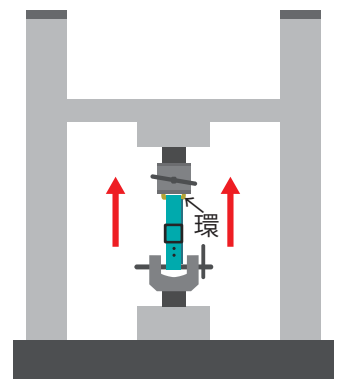


首輪の試験方法

首輪の調整部位を最大に伸ばし、試料の輪の部分に引張試験機の筒状又は棒状のジグを通し、引きひもをつなぐ環の部分をもう一方に固定した状態で一定の速度（150mm/min±10mm/min）で引っ張り、破断に至るまでの最大荷重（N）を測定する。（図参照）

試料3本について試験を行い、最も低い値を引張強度とする。

なお、色及び柄の違いは同一形式とみなす。



●その他、商品の仕様方法や、形態に合わせて試験をご提案させていただきます。ぜひ、ボーケンにご相談下さい！！



topic No.283

「ペット用品に関連する試験のご紹介」Part1
キャットタワーの試験



topic No.289

「ペット用品に関連する試験のご紹介」Part2
ペットカートの試験

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

- 東京生活用品試験センター
TEL:03-5669-1382
FAX:03-5669-1387
- 大阪生活用品試験センター
TEL:06-6577-0124
FAX:06-6577-0126

